

苫小牧市教育委員会会議録

会 議 区 分	苫小牧市教育委員会 第 11 回 定例委員会
日 時	令和2年10月23日 自 15時00分 至 15時45分
場 所	第2庁舎2階南会議室
出席委員	教 育 長 五十嵐 充 委 員 佐 藤 郁 子 委 員 齋 藤 智 子 委 員 岡 田 秀 樹 委 員 高 橋 憲 司
欠 席 委 員	
会議録署名委員	佐 藤 郁 子 委員
会議録作成職員	総務企画課主事 田 中 真 奈
事務局職員	教 育 部 長 瀬 能 仁 教 育 部 次 長 山 地 吉 明 教 育 部 次 長 齋 藤 貴 志 教 育 部 参 事 池 田 健 人 教 育 部 参 事 桑 島 久 典 生 涯 学 習 課 長 林 崎 竹 亜 生 涯 学 習 課 主 幹 藤 原 誠 生 涯 学 習 課 主 任 主 事 斉 藤 信 総 務 企 画 課 主 査 矢 部 妙 子 総 務 企 画 課 主 事 田 中 真 奈
会 議 案 件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1 委員会開会の宣言（五十嵐教育長）・・・15時00分
2 会議録署名委員の指名（佐藤郁子委員）
3 会議録の承認
（五十嵐教育長） 第10回定例教育委員会（令和2年9月25日開催）の会議録について、このとおり調製することとしてよろしいでしょうか。
（一同「はい」の声）
-会議録どおり承認-
4 教育長の報告
（五十嵐教育長） まず、本日本日予定の学校訪問が中止となったことにつきまして、委員の皆様には、急遽の日程変更となり、大変ご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。
2学期に入り2カ月が経過したところであります。コロナ禍ではありますが、学校においては、今が年間を通じて一番充実した学校活動を行っている時期と言えるでしょう。予定していた学校訪問で、皆さんにもその一端を感じ取っていただけないかと思っておりましたので、非常に残念であります。先週行われた校長会議において、各校長に対して、油断することなくこれまで行ってきた手洗い、消毒、換気、ソーシャルディスタンスなどのコロナウイルス感染症防止対策を徹底するとともに、様々な工夫をしながら、授業や学校行事を実施してもらうようお願いしたところです。

<p>それでは、9月25日の定例教育委員会以降の事業等について報告させていただきます。</p>
<p>市議会関係では、9月28、29日の両日、令和元年度の決算審査特別委員会が行われました。教育費は29日に審議され、決算の承認をいただきました。学校関連では「道德教育」、「コミュニティスクール」、「学校トイレの洋式化」などの項目について質疑が交わされました。実施事業の確認が主なものですが、質問議員と質問項目は一覧表のとおりですので、後程ご確認いただければと思います。</p>
<p>10月5日から7日まで、校長採用の面接選考が行われ、来月第2週には教頭昇任の面接が予定され、また、今月末には、私と校長、教頭との人事面接もあるなど、来年度の学校体制、人事協議に向けての準備が始まっております。これから年末にかけて、慌しさが加速してくる時期であることから、先の見通しを立てながら、学校経営を進めてほしい旨、校長会議で話しております。</p>
<p>7日には、学校教職員永年勤務者表彰状伝達式が教育センターで行われました。今年、4人の校長を含む30人の教職員が表彰の対象でありました。私からは、永年にわたって、強い愛情と使命感を持って子どもたちに向き合い、本市の教育を支えてくれたことに対する感謝と敬意の意を表するとともに、今後も自己研鑽に励み、その姿を後輩たちに示すことで、次世代の力を引き出してもらうことを期待する思いを伝えたいところです。</p>
<p>8日には、学校給食作文コンクールの表彰式が行われました。受賞した、いずれの作品も給食が大好きで、毎日楽しみにしていること、作ってくれる人への感謝の気持ちがあふれるものでした。特に、私が気に入ったのは、美園小3年生の、自分がいかに温食のおかわりをしたいのかという強い思いが若干のユーモアとともに、よく伝わってくる作品でした。微笑みながら、読ませてもらいました。</p>
<p>先月の定例教育委員会において紹介しておりましたが、外国語指導助手の幼稚園等への派遣事業が既に4園で実施されています。9日、かおり幼稚園を訪問してきました。子どもたちは耳で聞いた通りの発音で楽しそうにALTとやりとりをしていました。</p>

た。ALTの増員は、年明け頃には実現する見通しもつきつつありますので、来年度に向け、内容の充実を図るとともに、実施する園数を増やしてまいりたいと考えています。

第72回苫小牧市民文化祭が幕を開けました。11日には俳句大会、18日には川柳大会がアイビープラザで開催され、開会式に出席してまいりました。今年は、感染症防止対策を講ずる中での開催となっており、主催者のご苦勞も多かったようです。俳句大会で大会長賞を受賞した一句が印象に残りました。「夏休み 光の速さで 去っていく」実感が伝わってきます。光洋中2年生の句です。

最後になります。苫小牧東小学校が8月に移転開校しましたが、19日に行われた「まちかどミーティング」において、末広町に住む小学生の校区変更について質問があり、検討作業に入る旨答えております。今後、若草小PTAや保護者の意見をお聞きした上で、委員の皆さんにもご審議いただきますので、よろしくお願ひ致します。

報告は以上ですが、何かご質問等ございませんか。

(一同「なし」の声)

5 議 案

第1号 成年年齢引下げに伴う式典の在り方について

(生涯学習課長) -成年年齢引下げに伴う式典の在り方について説明-

(五十嵐教育長) 質疑に付します。何かございませんか。

(佐藤委員) 質問ではありませんが、各分野にわたっての調査結果を踏まえておりますので、ご説明にありましたように対象年齢は二十歳、それから成人式という名前から今のところ、「苫小牧市はたちのつどい」へ変更するというご意見

を反映されたものでないかなと思いました。

(五十嵐教育長) ありがとうございます。他にご意見等ございませんか。

(一同「なし」の声)

(五十嵐教育長) 原案どおり決定することよろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

(五十嵐教育長) それでは、議案第1号は原案どおり決定いたしました。

第2号 学校における携帯電話の取扱い等について

(教育部参事) -学校における携帯電話の取扱い等について説明-

(五十嵐教育長) 質疑に付します。何かございませんか。

(高橋委員) つい先日ですが、北海道のいじめ対策連絡協議会に参加させていただきました。こちらの指導方針に書かれている4項「家庭や地域の働きかけについて」ということで、今一番必要なことは、もちろん学校の取扱いの仕方も重要ですが、それ以上に大事なのは地域や家庭であるということ、非常に大きくクローズアップされておりました。そこに関しての明確な答えというのは、実は出なかったのですが、ここの条項をもう少し肉厚にし、本当に具体的な取組ができるように市の方でお考えになれるのがよろしいのかなとPTAの立場からも考えておりますので、もう少し付け加えてはいかがかなと思います。

(五十嵐教育長) ただいまのご意見について、いかがでしょうか。

(指導室参事) この基本方針は、現場の声等も参考にしながら考えている部分もあ

<p>りましたので、今、高橋委員からご意見いただきましたものについては、この基本方針の中で、更にはそれを十分参考にしながら運用していきたいと考えております。</p>
<p>(五十嵐教育長) 確認ですが、本日の教育委員会で承認された場合は、実際に学校、家庭へは何日付で、どのような形で公表される予定でしょうか。</p>
<p>(教育部池田参事) 来週早々に各学校に通知し、また、足並みを揃えて各家庭へも教育委員会からお伝えするします。予定では月曜日には学校、火曜日には各家庭へ通知することを予定しております。</p>
<p>(五十嵐教育長) わかりました。その他、ご意見ありますでしょうか。</p>
<p>(佐藤委員) とてもきめ細やかにいろいろお考えだと思いますが、家庭におけるルールづくりの必要性やフィルタリング機能について周知の徹底と書いているのですが、それぞれの家庭によって考え方はまちまちだと思います。具体的にどのようにしたらよいのかというところを保護者の方にわからないと先に進まないような気がします。具体的にこういうのがルールづくりの一つとしてあるだとか、フィルタリングをすることによってこのようになるだとか保護者向けのものとして一つあった方が、児童生徒だけではなくて、保護者の方もよく理解するのではないかと思います。周知の徹底を図るのもよいですし、一層推進するのもよいのですが、具体的に保護者が何をどうしたらよいのかというのもある程度こちら側の方で示した方が、理想的な結果になるかはわかりませんが、それを基にして各家庭でルールづくりをしやすいのではないかなと思われましたので、具体例のようなものをお考えいただければもっと話し合いをしやすいのではないかなと思います。</p>
<p>(教育部池田参事) 今、いただきましたアドバイス等を参考に、今後、家庭のルールづくりを更にきめ細かくしていただくか、フィルタリング等の使い方をスムーズにさせていくような手立てを考えていきたいなと思っております。</p>
<p>(教育部斎藤次長) 補足させていただきますが、数年前に「情報機器利用の約束」を教育委員会とPTAの連合会と一緒に作成しておりまして、周知も併せて、そこで一定のルールを作成しておりますので、それをいかに広めていけるのかというところ</p>

<p>になるかと思えます。</p>
<p>(佐藤委員) ありがとうございます。</p>
<p>(五十嵐教育長) よろしいでしょうか。その他、いかがでしょうか。</p>
<p>(岡田委員) 家庭で保護されているときはよいと思うのですが、将来、独立したときにスマートフォンやインターネットのトラブルに巻き込まれるという事が、社会的問題になっていることもありますので、そういったことに巻き込まれない教育というのも必要かと思うのですが、現在どのように行われているのか、この機会にお聞きしたいです。</p>
<p>(五十嵐教育長) 学校を卒業し、家庭から社会人になって一人暮らしになったときにトラブルに巻き込まれることの無いように、また予防をできるか、そういったところを見据えた教育はどうなっているのかということですね。</p>
<p>(岡田委員) はい。先を見据えた教育が必要ではないかと思ひましてお聞きしたいです。</p>
<p>(教育部桑島参事) 現在、各学校でスマートフォン、携帯電話について安全教室を行っております。また、新入生の保護者説明会でも、苫小牧警察署の方に来校していただきスマートフォン等の安全性について説明をしていただいております。携帯会社の方に直接来ていただいて、子供たちにこういった詐欺や被害があるというお話をしただき、すでにそういった教育は推進させていただいております。使い方の部分について各校の方で創意工夫してもらいながら、自立した際に自分の身を守るということを更に深めていくよう、指導していきたいと思っております。</p>
<p>(五十嵐教育長) ちょうど先日、公益財団法人日本公衆電話会様から、「中学生のためのネット安全 Guidebook」というものを中学1年生、全生徒分のご寄贈がありました。こういったものを配布することで、トラブルに巻き込まれない教育にも活用できるかなと思ひましたので、ちょうど数日前にご寄贈いただきましたことを、私のほうから併せて紹介をさせていただきたいと思ひます。その他、意見等ありますでしょうか。</p>

(一同「なし」の声)
(五十嵐教育長) 質疑がないようであれば、原案どおり決定することよろしいでしょうか。
(一同「はい」の声)
(五十嵐教育長) それでは、議案第2号は原案どおり決定いたしました。
6 報告・協議
報告(1) 令和3年成人式の開催について
(生涯学習課長) -令和3年成人式の開催について説明-
(五十嵐教育長) 質疑に付します。何かございませんか。今までと大きく変えたのは、日曜日の昼に開催していたのを金曜日の夜に変更したということですよね。夜にした、あるいは金曜日にした大きな理由をお聞きしてよろしいですか。
(生涯学習課長) 成人の日の前日の休日から、金曜日に変更した大きな理由ですが、式典部分についてのコロナ対策については、例年通り開催しても対応ができたのですが、北海道や国から感染の症状が出づらい若者とリスクの高い高齢者、既往歴のある方との接触という部分がございます。成人式実行委員会としては、「密接、密閉、密集」という場所が家庭や、着付け等の業者の場所で、若い方と働いていらっしゃる方、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんと接する時間が1日に絞ってしまうと、感染リスクが非常に発生しやすいのではないかとこのころがありました。撮

影スポットというのを3日間設け、分散させることで式典の他にも発生リスクを軽減
したいという理由から、このような形となりました。
(五十嵐教育長) そうすると、着付けをする場所、時間が昼開催だと、朝に集中するということもあり、撮影スポットも複数の箇所を用意することで、分散もできると
いうようなところがあって、このような形にしたということですね。
(生涯学習課長) そうです。
(五十嵐教育長) 私が、最初にお聞きしたのは金曜日に変更したという理由もお聞き
したかったのですが、そこはどうでしょうか。
(生涯学習課長) 制約が無くなると言ったら変ですが、成人の対象者が休みの3日
間をご自身の行動で動ける部分があると思ひまして、休日の部分を有効に活用してい
ただこうかなと考えました。
(五十嵐教育長) わかりました。委員の皆さんから何かご質問等ございませんか。
(齋藤委員) 今年の成人式に限ったことではないのですが、今までの成人式につい
ても、私の認識不足ですが、成人式に参加できる成人の方というのは苫小牧市に在住
している方が第一で、その方にはハガキが届きハガキを持って会場に行くと思うので
すが、苫小牧に住んでいなくても苫小牧出身の方は、ハガキが無くても参加すること
ができるということで間違いはないですか。
(生涯学習課長) そのとおりです。
(齋藤委員) ハガキがある方は、今回、来場者の連絡先を把握と書いてあったので
すが、ハガキがある方は連絡先を把握しやすいと思うのですが、ハガキを持っていな
い方の連絡先の把握というのは、どのように行うのでしょうか。そこでまた、記載し
てもらおうとなると密の状態になるのではないかなと心配があったのですが、どのよう
に把握する予定なのか教えてください。
(生涯学習課長) 今回送付予定のハガキには、例年は無いのですがお名前とご連絡
先を書いてご持参してくださいという案内を、前倒しで11月に送付します。その後、
12月にも再度、周知させていただきます。それでも当日お忘れになる方がいらっし

<p>やるのではないかということで、その時はどうしても、当日、入場するときに密を避ける方法で、記載していただくことを考えております。</p>
<p>(齋藤委員) あくまで、手書きで書いていただくということですね。</p>
<p>(生涯学習課長) そうです。</p>
<p>(齋藤委員) わかりました。ありがとうございます。</p>
<p>(五十嵐教育長) その他、いかがでしょうか。</p>
<p>(高橋委員) ある程度、日程に関しては先ほどお話しがあったので理解はしたのですが、時間的に夜に白鳥王子アイスアリーナで、照明等も含めてあの場所に人が集まっている想像がつかなかったもので、やはり夜にした理由をもう少し聞かせていただきたかったです。</p>
<p>(生涯学習課長) 平日開催ということで、働いていらっしゃる方ですとか学校に通っていらっしゃる方がいらっしゃると思いますので、日中にしてしまうとどうしても、その方々が出席できなくなるのではないかということで、勤務時間が終わって、学校に通っている時間が終わった時間で設定いたしました。</p>
<p>(高橋委員) わかりました。</p>
<p>(五十嵐教育長) その他、よろしいでしょうか。</p>
<p>(佐藤委員) すいません、平日の夜というのが、先ほどの説明だと3日間を有効に活用するという一つの目標があると思うのですが、お勤めしている二十歳になる方で、仕事が終わって普段着で参加できると記載しておりますが、ご本人の二十歳というのは一生に一回のことですので、ご自分だけではなく、家族の思いもあれば、準備に1時間や2時間で済まないものだと思うのです。そうすると、この日、休まなければいけないのではないかと思うのですが、そのあたりのところは、どのようにお考えだったのでしょうか。土曜日でしたら、まだお休みの企業がありますけれども、金曜日の平日の夜のために、お仕事を休まなければならない二十歳というのは、少し厳しいのではないかと思います。そのあたりは議論をされての結果だとは思いますが、少し時間的にも無理なのではないかと思ったのですがいかがで</p>

しょうか。
(生涯学習課長) 今、お話しがあったとおり成人式実行委員会でも話になりましたが、今回、コロナ禍ということもありまして、イメージ的には式典には、普段着で参加していただき、晴れ着は撮影スポットで撮影いただくということで取り組もうという方向になりました。コロナの症状が若い方は発症しづらいということで、そういう方々が、全道、もしかすると全国から苫小牧にいらっしゃるかもしれないということで、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんに会う機会がたくさんある中で、感染が起きてしまっはとと思ひまして、今回限りはこのような案にさせていただきました。
(佐藤委員) わかりました。ありがとうございます。
(岡田委員) 撮影スポットはどういう場所を予定されているのでしょうか。
(生涯学習課長) 文化会館の中、アイビープラザの中、また、樽前山神社は外であればどこでも撮影してよいと了解を得ておりますが、屋外に一か所スポットを設けたいと考えております。
(岡田委員) 撮影期間は、9日から11日の3日間ということですか。
(生涯学習課長) そうです。
(五十嵐教育長) 白鳥王子アイスアリーナも撮影スポットとして、3日間可能ということですか。
(生涯学習課長) はい、外に撮影スポットを設けます。
(五十嵐教育長) コロナ禍の中で実施する令和3年1月の成人式は、成人式実行委員会の中で議論された結果、これまでとは違う開催方法で実施する方向で考えているということですね。
(佐藤委員) 何度もすいません。今のお話だけだと、なかなか理解しにくいのではないかと思います。特に、1月8日で苫小牧市内に住んでいなくてそれでも、やはり来たいなと思っている方もいらっしゃると思います。そういう方たちを含めて誤解のないように、説明をすれば少し理解をしていただけると思ひますが、これだけだと、

働いている人たちのことはどう思うのかだとか、時間も家族が送迎すると思うのですが、写真を撮るにしても家族のご都合等もあると思いますので、誤解のないように成人式実行委員の考えがきちんと伝わるように、説明していただければ、式典には平服で、撮影スポットはここでということがわかるようにしていただくと、あまり誤解が無いのではないかと思います。これだけだと誤解しどうすればよいのかという意見が出てきそうな気がします。少し心配しすぎかもしれませんが、しかし、お勤めしている方のことも十分、考えてあげないと、休まないようにして仕事をしている方も多いと思いますので、そののところも成人式実行委員会の気持ちと計画が伝わるような説明文を入れてあげると、わかってくださるのではないのでしょうか。コロナ禍は特殊なことです、皆さん理解はされるとも思いますが、一生に一度のことですので説明をしっかりといただければと思います。

(生涯学習課長) ご意見いただきました、周知方法については十分丁寧に、誤解のないようにさせていただきたいと思います。

(五十嵐教育長) 他は、ございませんでしょうか。

(一同「なし」の声)

(五十嵐教育長) ないようであれば、質疑を終結することとしてよろしいでしょうか。

(一同「はい」の声)

7 その他

(五十嵐教育長) 次に、その他でございしますが、事務局、委員の皆様を含めて、何

かございますか。

(一同「なし」の声)

8 委員会閉会の宣言（五十嵐教育長）・・・15時45分